

In vivo実験医学の創成と展開のための ヒューマンバイオセンシング技術

プログラム

1:00~1:10

開会挨拶

末松 誠(慶應義塾大学医学部長)

1:10~2:10

特別講演1 PETイメージング医学研究:実験動物とヒトとの橋渡し

藤林 靖久(福井大学高エネルギー医学研究センター)

座長 末松 誠(慶應義塾大学・医・医化学)

2:10~3:10

シンポジウム1 バイオイメージング

座長 岡野 栄之(慶應義塾大学・医・生理学)

2:10~2:40

創薬におけるPETトレーサーの開発、利用 尾崎 諭司(万有製薬(株))

2:40~3:10

脊髄再生医療における新たな画像評価法の確立に向けて 中村 雅也(慶應義塾大学・医・整形外科)

3:10~3:30

コーヒープレイク

3:30~4:30

特別講演2 冠動脈CTによるプラークの検出と性状診断:最近の進歩と将来展望

栗林 幸夫(慶應義塾大学・医・放射線診断学)

座長 涌井 昌俊(慶應義塾大学・医・医化学)

4:30~5:30

シンポジウム2 バイオマーカー探索技術

座長 西村 紀(大阪大学蛋白質研究所)

4:30~5:00

NBS試薬を用いた新規プロテオーム解析システムの構築とその応用 松尾 英一(株)島津製作所)

5:00~5:30

NOGマウスを用いたヒト化動物モデルとメタボローム解析技術の融合的研究展開 涌井 昌俊(慶應義塾大学・医・医化学)

5:30~6:30

特別講演3 リンパ流イメージング技術の進歩と固形がん診断、治療への応用

北川 雄光(慶應義塾大学・医・外科学)

座長 相磯 貞和(慶應義塾大学・医・解剖学)

6:30~6:40

閉会挨拶

玉置 憲一(実験動物中央研究所副所長)

7:00~8:30

懇親会

2008年12月17日 水 講演 午後1時~午後6時40分
懇親会 午後7時~午後8時30分

参加無料

講演 慶應義塾大学医学部 北里講堂
懇親会 慶應義塾大学病院新棟11F レストランオアシス

主催 主催 G-COEプログラム「In vivoヒト代謝システム生物学拠点」、財団法人実験動物中央研究所
G-COEプログラム「幹細胞医学のために教育研究拠点」、
「動物実験医学の研究支援者育成システム(文部科学省科学振興調節費)」、万有製薬(株)
問い合わせ先 万有製薬(株)つくば研究所 夏目百合子 〒300-2611 茨城県つくば市大久保3番地 Tel.029-877-2290



CIEA
SINCE 1952



A subsidiary of Merck & Co., Inc.
Whitehouse Station, N.J., U.S.A.